

財団法人 愛知県農業振興基金設立趣意書

農業は国民の食料を供給するとともに、良好な生活環境を維持する等多様な機能を果たして来たが、近年、我が国農業を取り巻く環境は、国際化の進展、消費者ニーズの多様化などに伴い、生産コストの低減や品質向上への要望の高まりに加え、農業就業者の減少と高齢化、後継者不足が深刻化する等、効率的な農業生産を展開する上で大きな問題を抱え、さらに、農村地域社会の機能維持の面でも困難な状況に立たされている。

一方、本県農業は、これまで恵まれた地理的、社会的条件のもと、たゆみ無い努力によって高度な農業生産を展開し、特に、施設園芸や畜産の部門では、全国にも誇り得るものとなっている。

しかしながら、全国的な交通網の整備や新興産地の台頭によって、産地間競争は激しさを加えるとともに、本県においても都市化、高齢化の進行、後継者の不足が顕在化しており、農業生産の停滞や農村社会の機能の維持が懸念されるようになってきた。

こうした状況に対処して、愛知県農業の振興と農村の活性化を図るためには、これまでに推進してきた体質の強化、生産性の向上などの諸対策を積極的に展開することに加えて、農業者の創意工夫を活かした取り組みによって、農業生産の低コスト・高付加価値化、住みよい農村社会の形成、農業の持つ多面的な機能の発揮などを目指して、優良種苗の供給、高度な営農技術の開発・普及、農産物のブランド確立、優秀な後継者の育成・確保など、各種の対策を推進することが必要である。

このため、愛知県及び農業団体は、これらの農業振興対策を機動的かつ計画的、継続的に実施するため「財団法人愛知県農業振興基金」を設立し、愛知県農業の永続的な発展・振興に併せて、魅力ある地域社会の形成に寄与しようとするものである。